

趣意書

花と昆虫の楽園キャンペーン

— 瀬戸内の島再生へ・竹チップ活用 —



2018年1月吉日

四圍夢中人

代表 尾崎 美恵
(香川県丸亀市7番丁71)

四国夢中人は、2017年から塩飽諸島の活性化「塩飽部隊プロジェクト」を始めました。地元丸亀市の塩飽諸島にある手島をモデルアイランドとして、京都大学農学部の学生やボランティアの方々を中心に活動してきました。



3月 香川本鷹栽培体験



4月 竹林伐採



7月 島遍路の清掃

2017年4月の竹林伐採後には、伐採した竹を加工してチップ化しました。私たちはこの竹チップを、島のために有効活用できないかと考えてきました。



竹を粉碎機で加工

そんな折、香川県立香川丸亀養護学校の園芸部の生徒によって育てられた四季折々の花の苗を、四国夢中人の活動のために寄贈いただけることになりました。

ラベンダーの苗



竹チップを使って、島に花を植え、昆虫を育てます

発酵した竹チップは、土壌改良剤や肥料として花の成長を助けます。伐採した竹を活用することで、竹の地産地消を実現します。



伐採活動から生まれた竹チップ

竹チップはカブトムシの幼虫などの生育環境としても最適です。今後は昆虫の飼育も視野に入れ、活動を広げていきます。



幼虫たちの立派な寝床

花が虫を誘い、虫が子供たちを夢中にさせ、子供たちが大人たちを連れてきます。この活動を通じて島のにぎわい創出を目指します。



園芸部の生徒たちと先生

これらの作業を、島民のみなさんをはじめ、京都大学の学生、養護学校の生徒、地域コミュニティ・ボランティア団体の方々の「手」で進めていきます。島の休耕地や道端に、生徒たちの思いがこもった花畑をつくりあげていきましょう！

- 日 程** 2018年4月28日(土)～30日(月・休)
- 場 所** 香川県丸亀市 塩飽諸島 手島
- 活動内容** 花の苗の植栽（手島港周辺にて）
キンセンカ約1200株・ラベンダー約400株・シバザクラ約150株
- 昼 食** ランチバーベキュー
（手島自然教育センター野外広場にて）
- 参加団体**
- 京都大学学生
 - 香川丸亀養護学校生徒・ALT教員（未定）
 - 手島出身者
 - 市内各コミュニティ・ボランティア団体
- 協賛団体**
- 香川県立丸亀養護学校
 - JA香川県
 - 農協食品(株)
 - アサヒビール(株)四国統括本部
 - (株)久保田麺業
 - 丸亀市



生徒による手づくりポスター

2018年2月上旬に、京都大学の学生による活動前訪問を実施しました。

「花と昆虫の楽園キャンペーン」へのご支援ご協力を何卒よろしくお願いいたします